

新城市民病院での地域研修を経て

豊橋市民病院 初期研修医 2年目

4週間新城市民病院総合診療科にて地域医療研修を行わせていただきました。

総合診療科の初診外来や救急車の対応を主に行わせていただきました。豊橋市民病院では私は救急外来の対応が主であり、急性期の患者様の対応が多かったため、慢性期の患者様の外来を担当させていただく機会を頂きました。問診や診察も今まで自分が救急外来で行っていたものよりも、より丁寧で詳しく、たくさんの鑑別から絞っていくという経験をさせて頂きました。総合診療というものに触れられた気がします。また、わからないことも多数ありましたが、外来担当の先生や指導医の先生、上級医の先生方に振り返りでフィードバックして下さり、とても勉強になりました。勉強会も毎朝行われており、上の先生方が勉強会で発表して下さることは勉強になることが多く、楽しみながら学ぶことができました。一つ一つの症例にあたり教科書で調べる以上に、何年も臨床経験を積んできた総合診療科を専門とした先生方の意見はとても役に立つものばかりで興味深かったです。

また、高齢の方や病院が遠く、来院が困難な方が多くいらっしゃり、外来での今後のフォローや内服薬の調整等、患者背景をしっかりと把握し寄り添う医療をしており、豊橋市民病院では自身があまり経験しない問題に直面しました。他にも、診療所や訪問リハビリなどの見学にも行かせて頂き、急性期治療を終えた患者さんが日常生活に戻るために、どのような治療を行い、どういったリハビリをするか、どういった生活様式をとるかなどを実際に目にする事ができたことはとても良い経験になりました。助産所の見学では、人口が少なく、産婦人科医が減少してしまい、助産師さんたちが病院と連携をとるネットワークが作られており、こういったシステムについて耳にするのは初めてのことでした。このような地域の方々の連携と協力があり、安心して出産に臨める環境が作られていることを学びました。

今後、高齢化社会が進んでいく中で、地域医療はますます需要が増え、重要性も増してくると思います。今後何科に進んでもこれから医師として働き進めていく中で直面し続ける問題であり、そのことについて考えさせられる経験となりました。

4週間の地域医療研修を充実した研修にすることができたのは新城市民病院総合診療科の先生方、外来・病棟の看護師の方々、リハビリの先生方、様々な職種のかかわってくださった方々の優しく、熱い指導のおかげです。

短い間でしたが、大変お世話になりました。この経験を今後の診療に生かしていきたいと思えます。